

## 合気道徒手乱取競技の今後の展開について

2016年7月31日

JAA 教育局長 嶋田典弘

### 1. 2017年秋田国際大会における位置づけ

- ① 秋田国際大会では、JAA 合気道徒手乱取競技規程に基づき、JAA 主催の公開競技として、国内外の選抜選手による徒手乱取選手権を実施する（JAA 教育局において選抜。体重別を予定）。上記選手権では、勝敗以上に合気道競技の理念に則った試合を示すことを選手に期待する。
- ② 秋田国際大会以降の国際大会の正式種目への適用は、ITAF（International Tomiki Aikido Federation）において審議・承認の過程を経る。
- ③ 秋田国際大会における種目別混合団体戦の徒手乱取には新ルールは適用しない。前回までと同様に、短刀乱取に準じたルールで実施する。
- ④ 秋田国際大会における短刀乱取競技には適用しない。

### 2. 徒手乱取競技の主なポイント

- ① 一本制
- ② 顔面への当身技を体捌き出来なかった場合は指導の対象となり、重なると反則負けになりうる。膠着を防ぎ、適切な距離を保つことを目的としている。

### 3. 今後の予定

2016年9月 JAA 合気道徒手乱取競技規程の制定

2016年11月 説明を兼ねた徒手乱取競技大会（日本国内）の開催（20日を予定）

2017年3月～5月 日本国内の選手選抜のための徒手乱取大会の開催

2017年9月 秋田大会において、徒手乱取セミナー及び選抜選手による選手権を実施

### 4. 短刀乱取競技について

短刀乱取競技は今後も継続して実施し、主に現行ルールに則した運用の改善によって試合の是正を図る。

将来において、JAA は抜本的なルールの見直しに着手する。

以上